

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 33

福岡市大字箱崎
九州大学大型計算機センター
共同利用掛(TEL 092-64-1101)
内線 2256

目 次

・ 計算結果の保管期限について	1
・ 紙テープ(データ)入力依頼について	
— FORTRAN —	1

◇ 計算結果の保管期限について

受付けたジョブの計算結果等を4月20日より次の様な方法で保管、処理致します。

返却棚における返却期間は出力日より10日間とし、10日間経過後は期限切れジョブ保管棚へ移管し、2ヶ月間保管致します。その後は処分致しますので御了承下さい。

尚、このことに関するお問い合わせは総合受付(内線2257)にお申し出下さい。

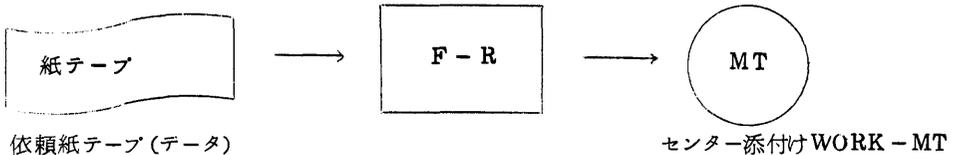
◇ 紙テープ(データ)入力依頼について — FORTRAN —

紙テープ依頼について、

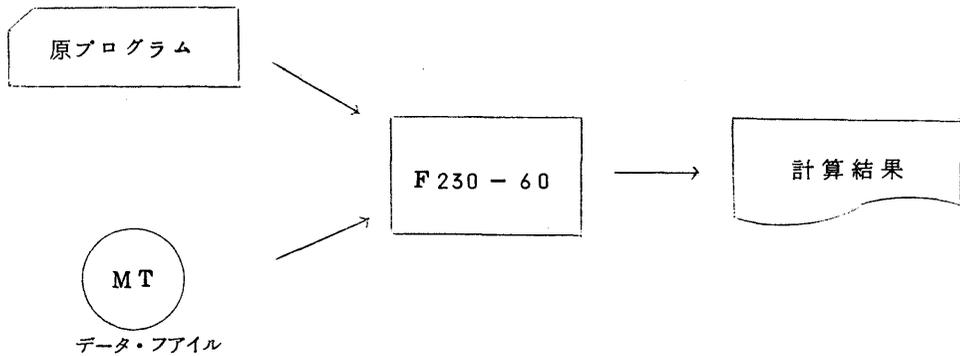
昭和47年4月1日

より、次のようにFORTRAN-原プログラムとジョブ制御文の変更がありますから紙テープ依頼者は特に注意して下さい。

以前、F230-60に接続してました紙テープ・リーダーはF-R(ファコム-R)に接続しましたので、ジョブ依頼の紙テープ(データ)は一旦 F-Rでもつて MT(データ・ファイル)に書き込みます。F230-60では、このMTからデータをREADするように変更しました。



データの転送(P T→M T)



1. FORTRAN - 原プログラム、ジョブ制御文の変更点

	旧	新
原プログラム	CALL TOPSET(A,N,ST,SP) CALL PTREAD(I,J) CALL CHANGE	CALL MTREAD(A,N,SP,I,J,IC, KEY,ILL)
ジョブ制御文	¥FD=PTREAD,UNIT=F.203, DEVD=PTR	¥FD=F01,FILE=(OLD,DATA.FILE), UNIT=E.013, VOL=(SPEC,), DEVD=TA,TMOD=9

(1) 呼び出し方

CALL MTREAD(AREA,N,SP,I,J,IC,KEY,ILL)

データを読む領域やその個数などの初期設定を行ない、定められた領域にデータを読み込む。

4桁のものを1譜としてN個読み込む。

(2) パラメータの説明

AREA.....データを読み込んで格納する配列名

(但し、偶数番地より領域を確保されること)

偶数番地からの領域を確保するためには

DIMENSION AREA(50)

DOUBLEPRECISION A

EQUIVALENCE (A,AREA)

と宣言すればよい。

N..... 1度に読み込むデータの数、紙テープに穿孔されている4桁が1譜のデータとなる。

SP..... テープ上でデータの終りを示すコード

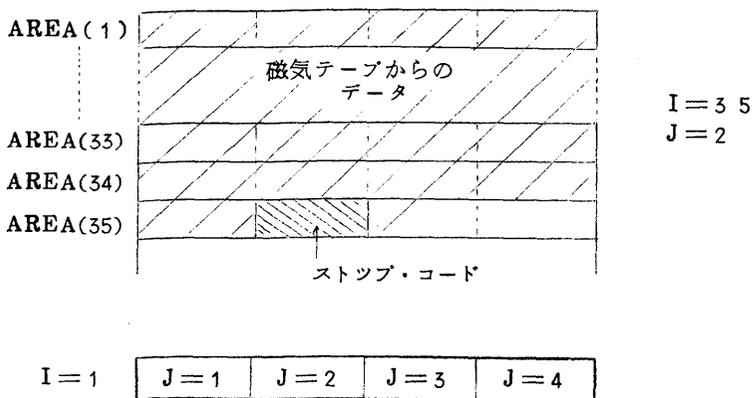
I..... 配列AREAに読み込んだデータの譜数。

但し、I=0のときは、指定した譜数にすべてデータの転送を終了したことを示す。

J..... Iで示されたデータの最終WORDの何番目の文字位置にストップ・コードが来たかを示す。

たとえば、I=35, J=2で終了した場合、

AREA(1), AREA(2), ... AREA(35)に紙テープのデータが転送されて、AREA(35)の第2番目の文字位置にストップ・コードが入っている。



IC, KEYこの2つのパラメータはサブルーチンMTREAD内で使用しますのでそのまま記入して下さい。

但し、KEYのパラメータはサブルーチンMTREAD文を読み出す前にKEY=0と初期設定して下さい。

```

:
KEY=0
:
10 CALL MTREAD ( AREA, 50, 3770, I, J, IC, KEY, ILL)
:
GO TO 10
:

```

ILL.....サブルーチン MTREAD 内でデータの処理状態を示す。ILL=0 のとき正常。ILL=1 のとき異常。

(3) エラーメッセージ

○ F-Rでのデータ転送(紙テープ→磁気テープ)の際に、ハード・エラー等が起こった場合は、添付カードにその原因を記入して返却します。

○ F 2 3 0 - 6 0でのエラーメッセージ

*** AREA μ OVER... ARRAY (XX) μ CHECK ***

このメッセージは、XXで示したデータの個数内にストップ・コードが出現しなかつたことを示す。

ジョブはXXの個数をデータとして実行する。

他のエラーメッセージはF 2 3 0 - 6 0のFORTRANメッセージであります。

(4) プログラムの例

```
DIMENSION INPUT(256),DATA(512),TEMP(1030)
INTEGER DATA,TEMP
DOUBLE PRECISION A
EQUIVALENCE(A,INPUT)
KEY=0
C *** DATA(MT) READ ***
CALL MTREAD(INPUT,256,3770,I,J,IC,KEY,ILL)
IF(I.NE.0) KOSU=(I-1)*4+J-1
C *** BINARY DATA NO HENKAN ***
CALL TRNSLT(INPUT,TEMP,KOSU)
DO 1 I=1,512
DATA(I)=TEMP(2*I-1)+TEMP(2*I)
1 CONTINUE
WRITE(6,1000)(DATA(K),K=1,512)
1000 FORMAT(1H $\mu$ ,10X,O12)
STOP
END
```

```

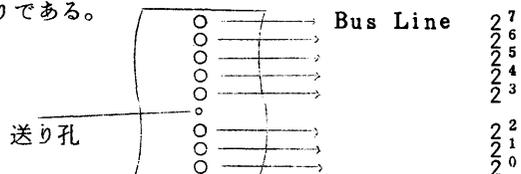
ELEMENT TRNSLT
GLOBAL TRNSLT
TRNSLT STX, 4 X4
        STX, 5 X5
        STX, 6 X6
        LX, 6 , 7
        LX, 5 1, 7
        LA* 2, 7
        STA DATAKOSU
        LXI, 4 0
        LB6 0
        LAI 0
JUMP L9C, 6 , 6
      IB69, 6 .
      FST , 5
      AXI, 5 1
      AXI, 4 1
      TXL*, 4 DATAKOSU
      J JUMP
X4 LXI, 4 *-*
X5 LXI, 5 *-*
X6 LXI, 6 *-*
      J 3, 7
DATAKOSU OCT 0
END

```

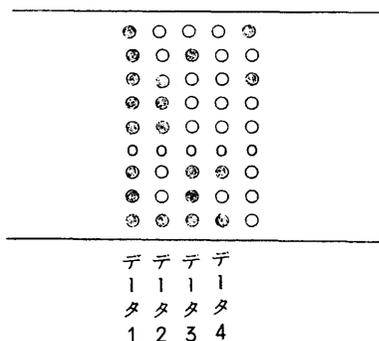
(5) 注 意 事 項

(1) 紙テープには6単位コードと8単位コードがありますが、8単位コードを使用の事。

紙テープ上の穿孔位置とFACOM入力インタフェース60規約のBus Lineのビットポジションとの対応は下図の通りである。



たとえば、(表現は8進法)



AREA (1)	2	3	1	1	0	7	0	0	5	2	4	0
AREA (2)												

(5) 紙テープ使用者に質問

以前はスタート・コードとストップ・コードを紙テープに穿孔し、原プログラムのパラメータで与えていましたが、今回からスタート・コードの使用を禁止していますが、以前のようにスタート・コードを使用したほうがよいかどうか、又、色々な要望がありましたら、

九州大学大型計算機センター

共同利用掛

TEL(092-64-1101)

内線(2256)

までお知らせ下さい。

